

事業所名	放課後等デイサービス輝キラキラ				支援プログラム	作成日	2024年	9月	20日
法人(事業所)理念	お子さんの未来が輝きキラキラと明るい笑顔に 自分を見つめなおし考え、自分らしさを見つけられるよう必要な力を学び、遊びから身に付けて、自立に向けてサポートしていきます。 どんなお子さんでも、いつかは必ず大人になり社会に出ます。社会に出て、生きるために必要な最低限のルールやマナーを身に付けて自立して生きていけるような子になってほしいと考えています。								
支援方針	集団活動を中心に考えながら、コミュニケーションスキル(SST)や日常生活スキルの向上(LST)、運動と感覚統合、学習支援、自己表現と創造性の育成、社会参加と地域交流を促進し、保護者を核心に、様々な関係機関等との密な連携を通じて、お子さんの成長を総合的にサポートします。								
営業時間(平日)	11時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり	なし		
営業時間(学校休業日)	8時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり	なし		
営業時間(土曜日)	9時	0分	15時	0分	送迎実施の有無	あり	なし		
支援内容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ● ライフスキルトレーニング(LST)：身だしなみや食事マナー等、生活上のスキルを習慣化し、自立した生活が実現できるようサポートします。 ● 健康管理：活動の機会を捉えて、健康な体づくりの基礎を学びます。 ● 安全教育：外での活動を通じて、交通ルールやマナーを学びながら、身を守ることを意識を高めます。 ● 生活リズムの確立：スケジュール管理や睡眠の重要性を学び、ご家族のご協力を得ながら、規則正しい生活を促します。 ● 情緒の安定：感情コントロールを身に付けられるようにサポートし、心の健康も支援します。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ● 身体機能向上プログラム：柔軟性を高めるストレッチ運動や自重を使った筋力トレーニングを活動に取り入れ、健康な体づくりをサポートします。 ● 感覚統合療法：感覚を刺激する遊びや食育を通じて五感を養います。 ● 有酸素運動：施設内や公園での遊びを通じて、心肺機能の向上を図ります。 ● スポーツ活動：ボールを使った運動を主に、手眼協調を鍛えます。 ● 自然体験活動：アウトドア活動を通じて、自然との触れ合いを楽しみながら体力と自立心を養います。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知スキルの向上：パズルや知育玩具、記憶力ゲームを通じて、問題解決能力や記憶力を育みます。 ● 学習支援：宿題のサポートや漢字、算数検定受験の経験を通じて、学習に臨む気持ちづくりを中心に、基礎的な学習スキルを強化します。 ● 行動療法：ポジティブな行動支援や構造化環境で、望ましい行動を促し、安心できる環境を提供します。 ● 社会的スキルの育成：ソーシャルスキルトレーニング(SST)やグループ討論会を通じて、友達とのコミュニケーションや協調性を育みます。 ● 自己調整スキル：感情の認識とコントロール、タイムマネジメントを伝え、自己調整能力を高めます。 ● 問題解決スキル：問題解決のステップを伝え、グループでの関わりを通じて多角的な視点から解決方法を学びます。 ●モチベーションの向上：スモールステップで小さな目標を設定し、達成感を味わいながら自信に繋がるようにします。 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ● 言語発達支援：発音練習やマッチングを行いながら他者との関わりを持ち、正しい言葉の使い方を学びます。 ● コミュニケーションスキルの向上：ロールプレイやソーシャルストーリーを通じて、日常生活のスキルと社会的な適応力を養います。 ● 非言語コミュニケーション：ジェスチャーや表情、アイコンタクトの練習を通じて、言葉以外のコミュニケーション方法を学びます。 ● グループ活動：子ども会議や協力ゲームを通じて、他者との意見交換や協力の具体的な方法を体験します。 ● 親子参加型の活動：親子参加型のイベントを企画し、保護者様との繋がりを大切にしています。 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ● ソーシャルスキルトレーニング：挨拶や自己紹介、感謝や謝罪などの表現を練習し、友達との関わり方を体験します。 ● 役割遊びとロールプレイ：日常生活や社会的な場面を再現する役割遊びや特定のシチュエーションでのロールプレイを通じて、適切な行動や会話を体験します。 ● 協力活動：制作活動やグループゲームを通じて、友達とのやり取りを楽しみながら、チームワークと協調性を育みます。 ● 社会参加活動：地域イベント(土曜日を主に)に参加し、社会とのつながりと社会貢献の意識を育みます。 ● コミュニケーションの機会：グループでのディスカッションや対話の時間を設け、意見交換やコミュニケーションのスキルを養います。 ● 表情、感情理解：たくさんの人と関わる中で、表情や感情を理解できるようにサポートし、他者の気持ちを理解する力を育みます。 ● 自己肯定感の育成：成功体験の共有や日常的に他者を褒める習慣を通じて、自己肯定感を高め、互いの成長を喜び合う機会を提供します。 							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 送迎時に家庭や学校の様子を共有する時間を設け、事後の療育活動での関わりを活かします。 ● 定期面談と適時相談援助：定期的な面談(6か月に1回以上)と相談援助で、お子さんの成長や課題について保護者と話し合い、心のケアをサポートします。 ● 情報提供：必要に応じて、資料提供や面談を行い、家族の知識を深めます。 ● 家庭での支援方法の提案：お子さんの特性に合わせた関わり方を提案し、家庭でも継続的に子どもを支援できるようサポートします。 ● 相談窓口の設置：電話もしくはLINEを活用し、いつでも相談できる環境を提供します。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ● 進学・就職のサポート：学校選びややりたい職業をお子さんや保護者様と密に話し合いを重ねながら進学や就職をサポートします。 ● 生活スキルの向上：金銭管理や家事スキルの活動機会を設定し、自立した生活を送るための基本的なスキルを育みます。 ● 自己理解と自己決定：自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います。 ● サポートネットワークの構築：支援機関との連携を通じて、継続的なサポートを受けられる環境を考え、サポートしていきます。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の施設利用：図書館や体育館など、地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 ● 地域連携の強化：地域のNPOや学校、福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整えます。 ● 緊急時の地域連携：避難訓練を行い、災害時の対応力を高めます。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的な研修と教育：専門的な研修やケーススタディを通じて、最新の知識と実践的なスキルを学んでいます。 ● 評価とフィードバック：定期的な評価とフィードバックを通じて、多角的な視点から職員の成長を支援しています。 ● 職場環境の改善：働きやすい環境の整備やワークライフバランスの推進に努め、職員のストレス軽減を図っています。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ● 季節行事：夏祭り、クリスマス会の実施 ● 課外活動行事(公園、遠足) ● 祝日イベント(食育、製作等) 								